



2025年1月31日
ハレルヤ保育園

子どもが体に興味関心を示し始めるのは、2、3歳くらいでしょうか。これは体のことが特別なのではなく、目に映るものすべてに興味や関心が出てくるからです。ところが、体のこと、特に性に関することを聞かれると、おとなの方が構えてしまい、本当のことや正しいことを答えられない場合がよくあります。**体の質問が出た時はチャンス！**です。

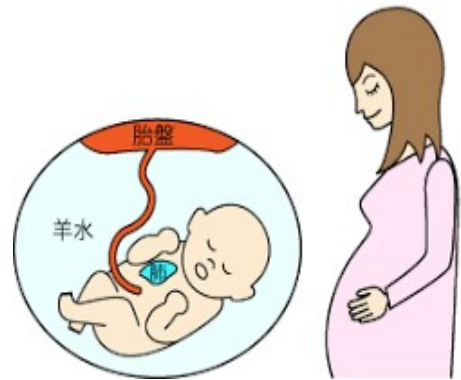
おへそのひみつ

～どうしておへそってあるの？～

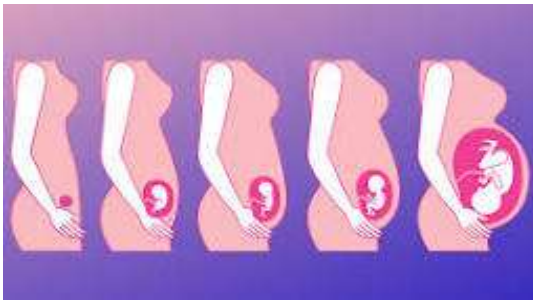
子どもが体に興味を持って、「どうして？」と聞いて来た時に保護者自身が正しい知識を学んでおき、伝えることで、子どもの健康や豊かな心を育むことにつながります。

おへそは「お母さんとつながっていたしるし」

お腹の中の赤ちゃんは、へその緒を通して、お母さんから酸素や栄養をもらっています。反対に、おしっこなどのいらぬものをお母さんに送って約10ヶ月かけて大きく成長していきます。この「へその緒」がついていたところがおへそです。子どもに「どうしておへそってあるの？」と聞かれた時は「あなたがお腹の中にいた時に、お母さんとつながっていたしるしだよ。」とお伝えください。



こんなに大きくなります



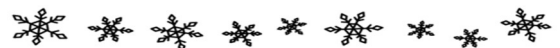
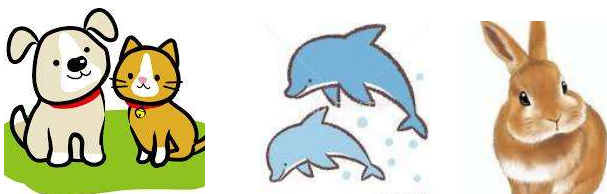
保護者の皆様へ

お忙しい毎日の中で、こどもたちと過ごす時間を日々大切にしていってほしいと思います。感染症が流行る時期は、**生活リズムを崩さないようにすること**、また無理な外出なども控えるように心掛けることも大切です。



人以外にもおへそがある動物はいるの？

イヌやネコ、ウサギなどの、赤ちゃんにおっぱいを飲ませて育てる動物（哺乳類）は、人と同じようにおへそがあります。海にいる動物のイルカも哺乳類なので、おへそがあります。一方で、鳥や魚などのように、卵から生まれる動物にはおへそがありません。



1月の感染症報告(1/5~30)

溶連菌感染症	1名
インフルエンザ	6名
突発性発疹	1名

